※令和４年度以降入学生用

学校番号	3029

令和８年度　地理歴史科

教科	地理・歴史	科目	（学）世界史研究Ⅰ	単位数	１単位	年次	２年次後期
使用教科書	世界史探究　（実教出版）						
副教材等	最新世界図説　タペストリー　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界史は「暗記科目」とばかり思いがちであるが、そうなると世界史学習は苦しいだけになってしまう。テレビ番組や映画を見ていても、新聞や本を読んでも、あるいは音楽を聴いたり、劇場や美術館に行ったりしても、世界史を知っていると理解が深まることが多い。するといろいろなことに興味が湧いて、自分の人間としての幅を広げることにもなる。世界史の学習を通じて、将来、「国際人」として活躍する際に必要な素養を養ってほしい。また、現在の世界で起こっているできごとに興味・関心を持ち、学んでいる世界史とつなげて考えることも大切である。

実際の入試の場では、単語を覚えているだけでは正解を導けない問題も多く、「なぜ」「だから」ということを考えて楽しく学習することが、実は得点にもつながる。共通テストでは読解力も必要なので、世界史関連の本もどんどん読んでほしい。

2　学習の到達目標

２年後期では、オリエント、インド、中国、ギリシア・ローマなどの各地について、主に古代の歴史を学ぶ。その中で、秦・漢帝国、マウリヤ朝、アケメネス朝ペルシア、ローマ帝国などの具体例に触れ、古代の時代が「大帝国」というキーワードでくくれること、地域は異なっていても古代共通の制度や事件があることを学びつつ、歴史は比較検討する学び方もあることを知る。また一方、各地域の歴史や文化の特殊性を学び、今日の複雑・多様な世界の諸事情を理解する手がかりとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史についての基本的な知識を身につけ、その歴史的特質を理解している。	さまざまな歴史事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、多面的・多角的に考察して表現している。	歴史事象の特質について、課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
評価方法	定期考査 授業での発言	授業態度 （質問に対する答えなど） 定期考査 提出物	授業態度（積極的に参加しているかなど） 提出物 発問への反応
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
２年後期中間まで	第1章 古代文明	１　農耕と牧畜の始まり ２　オリエント文明 ３　インダス文明 ４　中国文明	a:古代文明、および古代中国の歴史について基本的知識を身につけ、歴史的特質を理解している。 b:　上記時代の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目して主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:　上記時代の歴史的特質について課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 授業での発言	定期考査 授業での発言 提出物	授業態度 提出物 発問への反応
	第2章 東アジアと中央ユーラシア	１　春秋・戦国時代の変動 ２　中国古代帝国と東アジア ３　中央ユーラシアの国家形成 ４　胡漢融合帝国の誕生				
２年後期期末まで	第3章 南アジアと東南アジア	１　インド古典文明の形成 ２　古代の東南アジアと海のシルクロード	a:古代の南アジア・東南アジア・西アジア・地中海周辺の歴史について基本的知識を身につけ、歴史的特質を理解している。 b:　上記時代の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目して主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:　上記時代の歴史的特質について課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	定期考査 授業での発言	定期考査 授業での発言 提出物	授業態度 提出物 発問への反応
	第4章 西アジアと地中海周辺	１　オリエントの統一 ２　ギリシア文明 ３　ヘレニズム時代 ４　ローマ帝国 ５　西アジアの国々と諸宗教				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度